

# 岐阜県の事業場における がん対策に関する実状の把握と 推進に向けた取り組み

主任研究者  
共同研究者

岐阜産業保健相談支援センター相談員 梅津 美香

岐阜県立看護大学成熟期看護学領域 奥村美奈子

岐阜県立看護大学成熟期看護学領域 布施 恵子

岐阜県立看護大学成熟期看護学領域 鳴海 叔子

岐阜市民病院がん看護専門看護師 葛谷 命

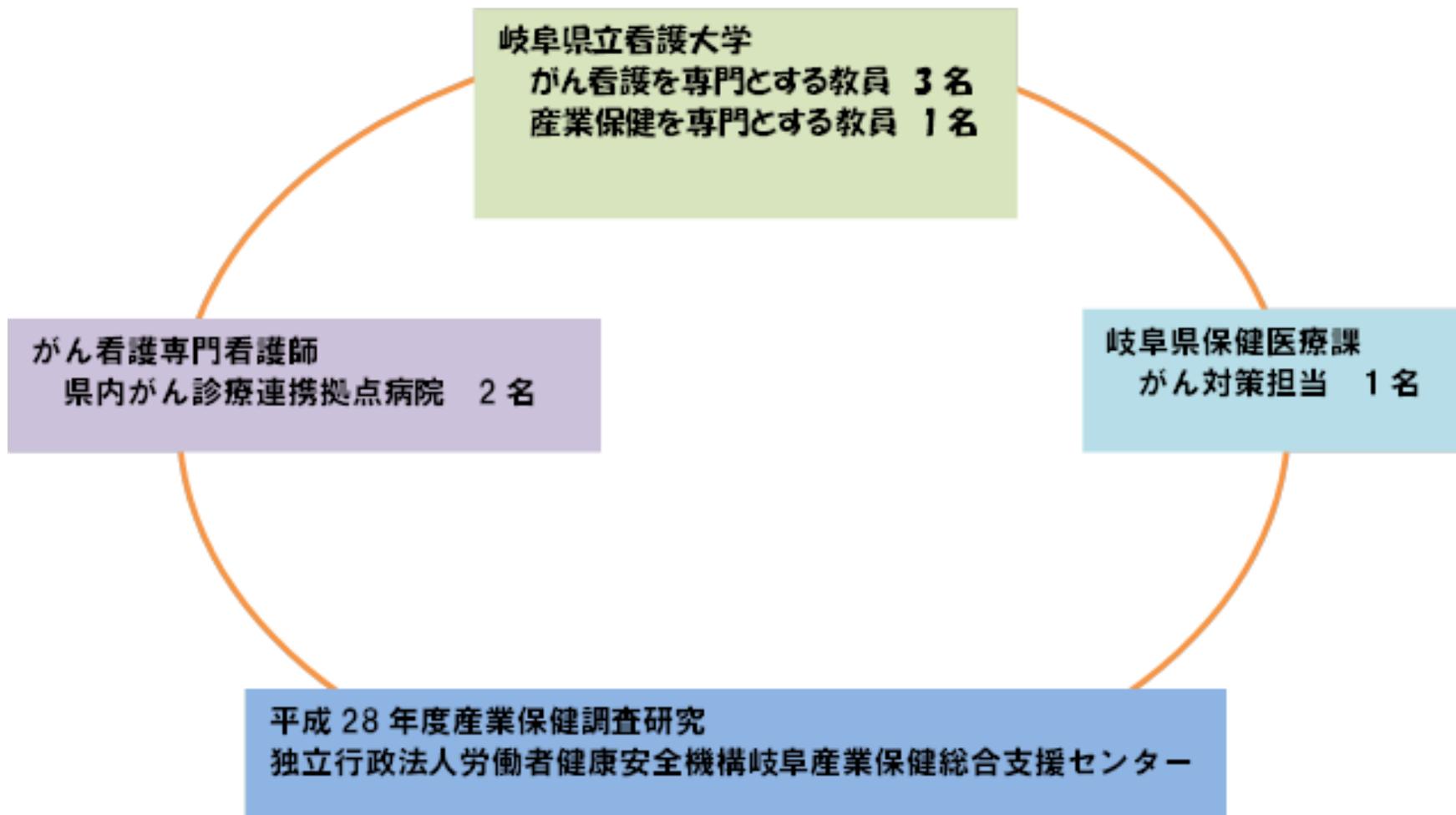
岐阜県総合医療センターがん看護専門看護師 藤内真理

岐阜県健康福祉部保健医療課がん対策・健康増進係 横山ひろみ

# 目的

1. 岐阜県内の事業場を対象に質問紙調査を行い、がん予防・教育、両立支援の実状と課題を把握する。
2. 1で把握した結果を素材に職場におけるがん対策の推進に向けた広報啓発すべき内容を検討する。
3. 事業場へのがんに関する知識普及・啓発のための媒体（リーフレット・教材等）を作成する。

# 研究推進体制



それぞれの立場からの協働

# 方法1

## 岐阜県内の事業場を対象とした無記名自記式質問紙調査 (平成28年4月～10月末)

### ◆従業員50人以上の事業場

### ◆従業員50人未満の事業場

#### 質問項目

事業場の基本属性、安全衛生活動の状況、がん検診の実施状況とニーズ、がんに関する啓発教育の実施状況とニーズ、両立支援の実際など。

#### 配布回収方法

- 岐阜産業保健総合支援センターで把握している事業場リスト(全2000事業場)を用いて、岐阜産業保健総合支援センターから質問紙を郵送した。
- 個別返信用封筒にて回収した。

#### 回収率

514事業場から回答あり(回収率25.7%)

#### 配布回収方法

- 県内7カ所の地域産業保健センターコーディネーターが一定期間内(質問紙調査実施と同時期)に訪問した事業場(102事業場)に対して質問紙を配布した。
- 質問紙は個別返信用封筒で岐阜産業保健総合支援センター宛に返送を依頼し、センターにて回収した。

#### 回収率

36事業場から回答あり(回収率35.3%)

## 方法2

事業場に向けて広報啓発すべき内容の検討  
(平成28年11月～12月)

事業場調査の結果を素材として、事業場に広報啓発すべき内容について、共同研究者（岐阜県のがん対策担当部署の担当者、がん看護専門看護師2名を含む）と岐阜県内のがん看護専門看護師5名で意見交換を行った。

## 方法3

事業場向けのがんに関する広報啓発用媒体の作成  
(平成29年1月～3月)

がん看護専門看護師との意見交換の結果に基づき、事業場向けにがんに関する知識普及・啓発のためのリーフレットを作成した。

# 研究成果の活用予定

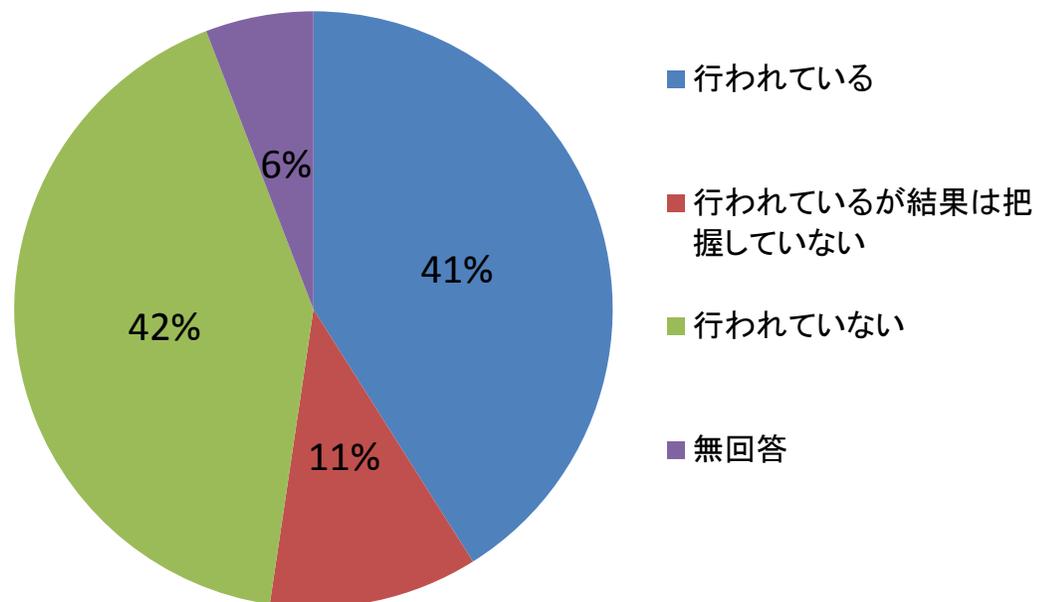
- ◆岐阜産業保健総合支援センター等が実施する研修等
- ◆医療機関のスタッフ教育
- ◆県の施策への寄与

# 結果と考察

## 事業場調査：がん検診1

\* 事業場調査については、今回は50人以上の事業場の結果を報告する。

### がん検診の実施



#### がん検診受診率

・胃がん・大腸がん・肺がんについては、受診率100%の事業場が3割以上あったが、受診率50%未満の事業場も約2割であった。

#### がん検診の受診勧奨(がん検診を実施している269事業場)

- ・「行っている」69.1%
- ・「行っていない」28.6%
- ・その他 1.1%

#### 精密検査の受診勧奨(がん検診を実施している269事業場)

- ・「行っている」73.2%
- ・「行っていない」8.2%
- ・「受診結果を把握していない」15.6%
- ・その他 1.1%

#### 行っているがん検診の種類

- ・「胃がん検診」「大腸がん検診」「乳がん検診」「子宮がん検診」「肺がん検診」の順に実施率が高い。
- ・上記以外では「前立腺がん検診」など。

#### 実施主体

- ・健康保険組合等医療保険者約8割、それ以外の2割が事業場、医療保険者と事業場共同であった。

# 結果と考察

## 事業場調査：がん検診2

がん検診に関する困りごと・苦慮していることが「ある」と回答した人

38人(7.4%)

内容(抜粋)

- 受診率が上がらない・低い
- 検査方法へ抵抗を感じる従業員が多い
- 要精密検査の未受診者への対応
- プライバシー保護への配慮
- 検診料金が高額である

がん検診に関してわからないこと・知りたいことが「ある」と回答した人

16人(3.1%)

内容(抜粋)

- がん検診の種類
- がん検診の費用
- 検診に要する時間、検診を受けられる場所

# 結果と考察

## 事業場調査：がんに関する啓発教育

### 啓発教育の実施

- ・「ある」 18.1%
- ・「ない」 76.5%
- ・無回答5.4%

### 実施した教育の内容

啓発教育の内容（複数回答）	回答数
aがん予防のための生活習慣	53
bがん検診	47
cがんに罹患した場合の治療法や生活の調整	9
dその他	15

# 結果と考察

## 事業場調査：両立支援1

### 両立支援において利用できる社内制度

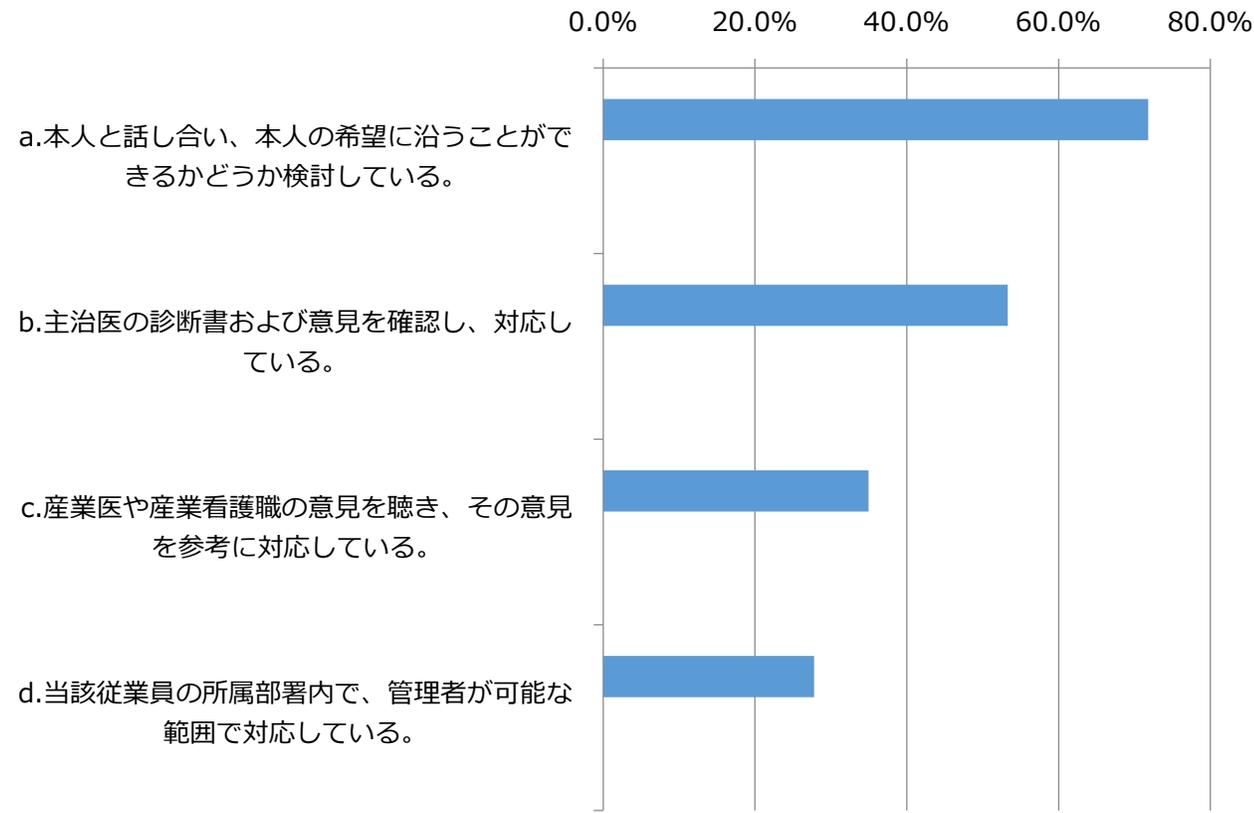
	制度あり	制度なし
3カ月程度の休業を要する場合に利用できる制度		
正規雇用	415	5
契約社員	266	53
パート	348	31
週1～2回程度の通院が必要な場合に利用できる制度		
正規雇用	364	65
契約社員	242	86
パート	303	76
毎月1回程度、数日間の入院治療が必要な場合に利用できる制		
正規雇用	397	31
契約社員	253	62
パート	3	46

\* 無回答はのぞき、何らかの制度を記述している場合を「制度あり」、制度がないという趣旨の回答の場合を「制度なし」として集計した。

# 結果と考察

## 事業場調査：両立支援2

### 仕事上の配慮に関する相談への対応



### 相談窓口

「ある」 42.8%

「ない」 49.2%

無回答 8.0%

### 両立支援の経験

「ある」 23.0%

「ない」 71.0%

無回答 6.0%

# 結果と考察

## 事業場調査：両立支援3

### 両立支援の経験の内容（抜粋）

- 復職に関する意見・情報提供依頼書、情報連絡シートにより情報交換を行い、就業配慮を行った。
- 産業医面談により、提示を受けた。就業配慮記録により、日常の管理・確認を実施した。
- 休職に関して本人と話し合い、治療・療養に専念してもらおう会社の規則に伴い、休職制度、傷病手当金等の相談をした。就労にあたっては、医師の診断により決定した。
- 私（回答者）自身が、がん治療の経験があり、従業員の中にもがん治療を受けた者がいる。それぞれ治療も継続しており、時間単位の有給休暇を利用するなどの対策をとっている。
- 女性の場合、男性としては術後の経過・体調など聞けないことがある。
- 抗がん剤治療など本人の負担を考慮し、シフトをそれに合わせている。
- 従業員の休職期間の延長を経営者に説明し実施した。規定上より長く休業したが、復帰し現在に至る。

# 結果と考察

## 事業場調査：両立支援4

両立支援について困っていること・知りたいことが「ある」と回答した人  
53人（10.3%）

内容（抜粋）

- どこまで病状を確認していいのかためらう
- どのような支援が必要なのか具体例を知りたい
- がんに罹患した従業員への業務軽減を行うことによる他の従業員からの不満がある
- 国や自治体からの支援について知りたい など

# 結果と考察

## がんに関する広報啓発媒体(リーフレット)の作成

### がん看護専門看護師との意見交換

#### 【事業場の規模とがん対策】

- ・事業場の規模によってがん対策についての啓発の目標設定を変える必要があると思う
- ・事業場の規模が小さいから両立支援等に対応していないかといえば対応している場合もある。がん対策の知識によるものというより個人的な思いで対応しているということもある

#### 【職場での両立支援の体制・風土づくり】

- ・がんに罹患しても働くということを考えると、がん患者自身が自らの病気を上手に職場に伝えること、利用できる社内制度を知ることが大切である
- ・日ごろの活動では、企業より患者からの相談が多い。対応していて、がんを特別視していると感じる。がんだと分かったら、どう行動したらよいか、どこに相談すべきかを患者に知らせることが必要なのではないか。その後、個別の相談をしていく。情報共有をしていくこと、チームでサポートをしていくことができるとよい
- ・病気や就労について話ができる職場の風土づくりが第一歩であり、企業にとってもよい企業イメージにつながる
- ・社内で相談のあった従業員の個人情報を守れるかが課題であるとともに、従業員ががんであることを打ち明けた時に粛々と対応できるような体制にしていくことが必要である

#### 【がん検診】

- ・住民として受けることのできる市町村で実施しているがん検診について職場で啓発してもらえるとよいのではないか

#### 【リーフレットの配布】

- ・医療機関と事業場の両方活用できるようにしていくとよい

# 結果と考察

## がんに関する広報啓発媒体(リーフレット)の作成

### ◆事業場対象

「岐阜県の事業場におけるがん対策推進のためのガイド～会社の元気は従業員の健康から～」

(A4版4ページ)

#### 内容

- 調査結果の概要
- がん検診の種類と実施体制
- 押さえておきたいがんに関する基礎知識
- がん罹患した従業員の治療と職業生活の両立支援
- がん対策を推進するために活用できる情報サイト・相談窓口等

### ◆従業員対象

「がんと共に働くあなたを応援します！」

(A4版1ページ)

#### 内容

- これからのお仕事について考えるためのポイント
- 岐阜県内で就労の相談ができる場所

## 今後の課題

事業場のがん対策の推進については、行政のサポート、医療機関における両立支援の促進、両立支援のための情報共有の方法の検討など新たな課題も見出されている。これらの課題について、岐阜県の地域特性に適した方法で取り組むことが必要と考える。